



2021年3月期 決算説明資料

2021年5月26日(水)

オーウエル株式会社 (証券コード:7670)

目次

1. はじめに	3
2. 2021年3月期 決算概要	7
3. 2022年3月期の見通し	12
4. 中期経営計画	

1. はじめに

当社の概要

工業用塗料販売で国内トップクラスの塗料関連事業を主として、
センサーを中心とする電気・電子部品事業をグローバルに展開する生産財商社

商号	オーウエル株式会社 O-WELL CORPORATION
設立	1943年11月
所在地	●本社: 大阪市西淀川区御幣島5-13-9 ●東京: 東京都品川区北品川3-6-17
資本金	8億5,786万円
代表者	代表取締役社長 飛戸 克治
事業内容	●塗料関連事業 ●電気・電子部品事業
従業員数	●連結: 653名 (2021年3月末現在) [115名] ※[]は平均臨時雇用人員で外数
売上高	●連結: 546億円 (2021年3月期)
関係会社	●連結子会社: 16社 ●持分法適用関連会社: 4社

事業内容と売上構成

電気・電子部品事業

- ・ ホールIC(磁気センサー)
- ・ LED照明製品
- ・ 各種センサー

24.6%

その他 7.5%

完成工事 4.0%

塗装ライン関連、内外装リフォーム関連工事

塗装・計測機器 3.2%

塗装に関連する機器の販売

化成品・物資 14.7%

生産現場の課題解決に寄与する商品を提供
(防音材、フィルム、接着剤、耐熱セラミック製品ほか)

塗料関連事業

75.4%

塗料・表面処理剤 46.0%

【工業用塗料】

生産ラインで連続的に量産される工業製品に使用され、固有の条件に配慮して設計、開発した塗料
(例:自動車用塗料)

【汎用塗料】

幅広く使用されている塗料
(例:建築用塗料)

連結売上高
546.2億円
2021年3月期

拠点

国内拠点

全国各地に広がるネットワーク(45拠点※)



本社(大阪市西淀川区)



東京店(東京都品川区)

※ 営業所、子会社、子会社の支店
及び工場等の拠点を含む



グループ会社

- **サンマルコ株式会社**
塗装工事、防水工事、ガラス工事、
内装仕上工事等の請負及び設計・監理
- **オーウエルスーパービルド株式会社**
塗装工事、土木工事、とび・土工工事等の請負及び設計・監理
- **オー・エー・シー株式会社**
外装建材、建設機械、産業用ロボット等の塗装請負
- **株式会社オーウエルカラーセンター**
塗料の調色請負・塗板見本の製作受託
- **大洋ケミカル株式会社**
塗料の調色請負
- **ユニ電子株式会社**
半導体・集積回路・電子部品の販売・輸出入

海外拠点

- **中国**
奥唯(大連)貿易有限公司
奥唯(上海)貿易有限公司
奥唯(深圳)科技貿易有限公司(設立手続中)
- **韓国**
韓国オーウエル株式会社
- **インドネシア**
PT. O WELL INDONESIA
- **タイ**
O-WELL (THAILAND) COMPANY LIMITED
- **ベトナム**
O-WELL VIETNAM COMPANY LIMITED
- **ドイツ**
O-WELL GERMANY GmbH
- **メキシコ**
O-WELL Mexico Coatings & Electronics S.A. de C.V.
- **シンガポール**
UNI-ELECTRONICS PTE LTD.
- **香港**
UNI-ELECTRONICS (HONG KONG) LTD.



2. 2021年3月期 決算概要

決算のポイント

1. 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、
売上高、利益ともに前期比減
2. 経費削減や政策保有株式の売却等により、
2021年2月12日公表の業績予想は上回る
3. 配当は年間12円とする

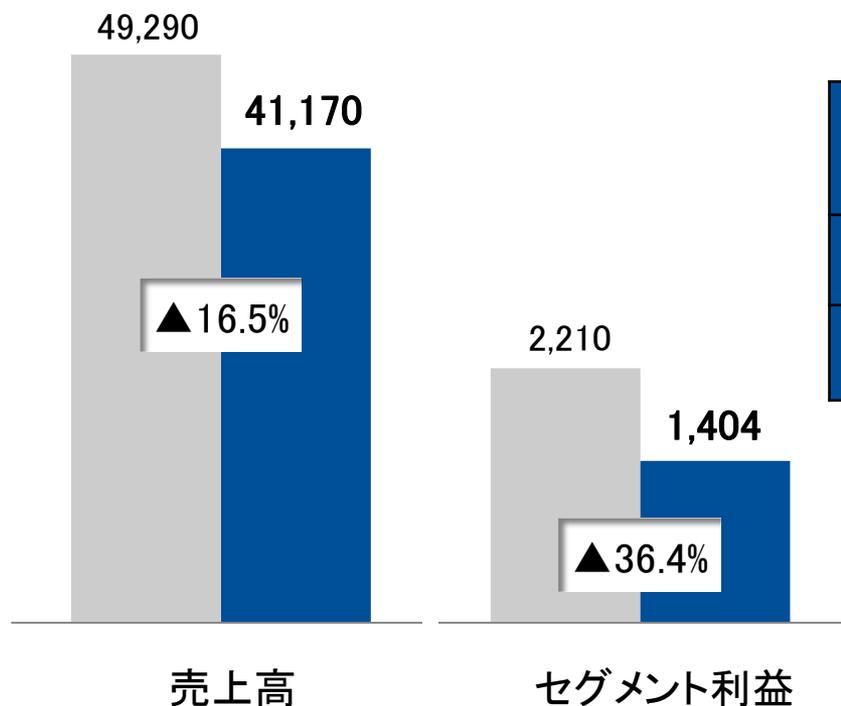
決算実績サマリー

(単位:百万円)

	2020年 3月期 実績	2021年 3月期 予想	2021年 3月期 実績	前期比 (差額)	予想比 (差額)	前期比 (増減率)	予想比 (増減率)
売上高	64,508	54,500	54,621	▲9,887	121	▲15.3%	0.2%
営業利益	736	▲80	▲74	▲810	6	-	-
経常利益	916	100	119	▲797	19	▲87.0%	19%
親会社株主に帰属する 当期純利益	521	300	398	▲123	98	▲23.6%	32.7%
一株当たりの 当期純利益(円)	50.41	29.00	38.51	▲11.9	9.51	▲23.6%	32.7%
配当(円)	22	12	12	▲10	0	▲45.5%	0%

- 第2四半期以降、企業の生産や出荷は緩やかに回復傾向となったが、第1四半期の落ち込みを回復するまでには至らず、前期比減
- 2021年2月12日公表の業績予想に対し売上高はほぼ予想通り、経費削減や政策保有株式の売却による特別利益計上の結果、利益は予想比増

セグメント別動向 塗料関連事業



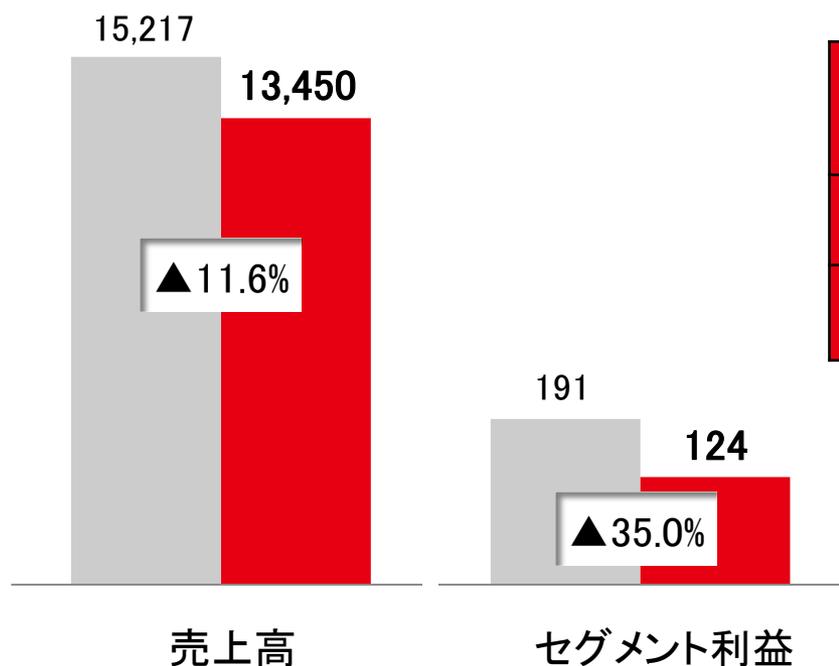
(単位:百万円)

	2020年 3月期 実績	2021年 3月期 実績	前期比	前期比
売上高	49,290	41,170	▲8,120	▲16.5%
セグメント 利益	2,210	1,404	▲806	▲36.4%

- 2020年5月に緊急事態宣言が一旦解除されて以降、主たるお客様である自動車メーカーやその他の産業のお客様における生産は緩やかに持ち直してきたものの、前期と比べ生産が減少したことから売上高、利益ともに減

セグメント別動向 電気・電子部品事業

(単位:百万円)



	2020年 3月期 実績	2021年 3月期 実績	前期比	前期比
売上高	15,217	13,450	▲1,767	▲11.6%
セグメント 利益	191	124	▲67	▲35.0%

■ 新型コロナウイルス感染症の拡大により、主要商品であるホールICや車載モジュール等の出荷が減少した結果、売上高、利益ともに減

3. 2022年3月期の見通し

2022年3月期 連結業績予想

(単位:百万円)

	2021年 3月期 実績	2022年 3月期 予想	前期比 (差額)	前期比 (増減率)
売上高	54,621	62,000	7,379	13.5%
営業利益	▲74	500	574	-
経常利益	119	600	481	404.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	398	400	2	0.4%
一株当たりの 当期純利益(円)	38.51	38.67	0.16	0.4%
配当(円)	12 (中間0/期末12)	17 (中間5/期末12)	5	41.7%

- 自動車市場は2020年後半以降回復基調となっており、今後国内外の景気については一定の回復が予想されるため、前期比増と予想
- しかしながら、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響に左右されるため、不透明な状況が続く

トピックス 塗料関連事業

- ▶ 塗装ラインをIoTで管理する
当社独自の塗装現場管理システム「OLDAS」は、
実証件数を増やし、販売及び検証を拡大中
- ▶ 自動車エンブレム向け鏡面塗料を開発
(イクヨ株式会社との共同開発)
 - ー 塗装でインジウム蒸着同等の光沢感を得ることが可能になり、コスト低減に寄与
- ▶ メキシコ子会社において
塗装治具のメンテナンス事業を開始
 - ー 順調に稼働、2022年度黒字化見込



トピックス 電気・電子部品事業

- ▶ 自動車業界におけるCASE、MaaSのトレンドを掴み、ホールICの他、当社独自のモジュールやソフトウェアの販売を拡大

- 電動化、自動運転化の実現のために電流センサーやステアリング、ブレーキ等の自動車部品へセンサーを提案



- ▶ 中国 深圳において、現地法人の設立準備中
- センサー需要のマーケティングを活性化



- ▶ 子会社 ユニ電子において、スマートホーム向けソリューションの提供を拡大
- KDDI株式会社様に続き、NTTメディアサプライ株式会社様にてご採用

4. 中期経営計画

免責事項および将来見通しに関する注意事項

免責事項

- この資料は投資家の皆様の参考に資するため、オーウエル株式会社(以下、当社という)の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、現時点において一般的に認識されている経済、社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statement)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新、修正を行う義務を負うものではありません。

お問い合わせ先

- 執行役員 総務部・人事部・経理部担当 大野 善崇
TEL: 06-6473-0138

Ö*well*